

取扱説明書

電動式除雪機

HG-STE1320-2

★ご使用前に、必ず取り扱い説明書をお読みにになり、内容を理解してからご使用ください。



TOP	1
表紙	1
はじめに	3
安全上のご注意	3
製品をご愛顧いただくために	4
安全にお使いいただくために	5
リサイクル	7
主要諸元	8
各部の名称	9
梱包部品一覧	11
組立て	12
組立て	12
上ハンドルの取付け	13
シュータの取付け	15
準備	16
準備	16
充電の仕方	17
バッテリーパックの取付け	19
バッテリーパックの取外し	21
各部の取扱い	22
始動ボタン、レバーハンドル	22
シュータ方向調整レバー	23
シュータデフレクタ	24
雪かき棒	25
運転操作の仕方	26
運転操作の仕方	26
除雪作業の仕方	27
除雪作業の終了	30
移動の仕方	31
運搬の仕方	32
除雪中に減速、停止したら	33
シーズンが終了したら	35
点検・整備の仕方	36
点検・整備の仕方	36
各部の異音の点検	37
シュータの点検	38
各部の緩みやガタツキの点検	39
オーガ、スノーボードの点検	40
スノーボードの交換	41
オーガの交換	43
車輪の交換	44
お手入れ	45
保管	46
困ったときの対処法	47
保証内容について	48
お客様ご相談窓口	49
修理協力店	51
カスタマー・サポート	52

はじめに

このたびはお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をすると、重大な事故につながるおそれがあります。本製品を使用する前に、この取扱説明書をよく読み、内容を十分に理解してください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「 <u>死亡または重症を負う恐れがある</u> 」内容です。
---	---

 注意	この表示の欄は、「 <u>軽症、物的損害、故障が生じる恐れがある</u> 」内容です。
--	---

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 禁止	このような絵表示は、してはいけない「 <u>禁止</u> 」内容です。
---	-------------------------------------

 強制	このような絵表示は、必ず実行していただく「 <u>強制</u> 」内容です。
---	--

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をすると、重大な事故につながるおそれがあります。本製品を使用する前に、この取扱説明書をよく読み、内容を十分に理解してください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

電動式除雪機に係る安全事項



警告



禁止

- ・本機は、除雪をする機械です。指定された用途以外には使用しないでください。
- ・改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。保護者等の監督下で作業してください。
- ・成人でも、操作の仕方がよく分からない場合は、独自の使用をしないでください。
- ・運転中は回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触れると巻き込まれ、重大な事故の恐れがあります。
- ・運転中は絶対シュータやオーガハウジングを覗き込まないでください。



強制

- ・始動前点検を実施してください。
- ・本機をご使用になる前に、始動・停止の仕方を覚えてください。
- ・可動部分の位置及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・レバーハンドルを握っていないときは、オーガが回転していないことを確認してください。
- ・使用中に異常音や異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・回転しているオーガに接触すると負傷または死亡する恐れがあります。
- ・点検整備を行なう場合はバッテリーパックを抜いてください。不意に始動すると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故・怪我の原因になることがあります。



注意



禁止

- ・指定したバッテリーパック以外は使用しないでください。
- ・安全保護装置であるガード及びカバーを取外して運転をしないでください。



強制

- ・専用のバッテリーパックを使用してください。
- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・定期点検整備を行ってください。
- ・長期間保管する場合は、バッテリーパックを満充電にし、6カ月に一度は満充電にしてください。
- ・屋内で、湿気の少ないところに保管してください。
- ・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。
- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱いの注意事項をよくご理解の上ご使用ください。

電動式除雪機の作業に係る安全事項



警告



禁止

- ・身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類、薬物を服用しているときは、使用しないでください。
- ・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ・ご使用時は、使用者から15m以内は危険です。人やペットが入らないようにしてください。
- ・運転区域には、作業員以外の人やペットを入れないでください。
- ・人にシュータやシュータデフレクタを向けしないでください。また、除雪機の前方に人を入れないでください。
- ・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- ・砂利道は石が飛び散るなど危険です。除雪しないでください。
- ・雪の中に石が混入していると遠くまで飛ぶ事があるので十分注意してください。
- ・オーガやシュータに顔や手足、衣服などを近づけないでください。
- ・傾斜面を横切って除雪しないでください。
- ・坂道での除雪や停車はしないでください。
- ・可動部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。
- ・20°を超える斜面では除雪しないでください。
- ・急発進や急停止、速度を出しすぎる操作を避け、安全かつ落ち着いた動作で操作してください。



- 雪が降る前に運転区域内の木片、缶、ホース、線材、ロープ及びその他の異物等をすべて除去してください。
- ハンドルをしっかり握り、正しい姿勢で作業をしてください。
- 建物、自動車及び破損の恐れがある建造物の周囲で除雪をするときは、それらの方向に排出された雪が当たらないようシュータの方向、シュータデフレクタの角度を調整して運転をしてください。
- 停止中でも、オーガに触れないでください。怪我をする恐れがあります。
- 適切な間隔で休憩をとってください。
- 万が一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。
- 移動するときは、オーガの回転を止めてください。
- 危険を感じたり、予測される場合も、必ず停止してください。
- 除雪部が異物に突き当たったり、巻きついた場合には、速やかに停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、除雪機が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ除雪機を再始動しないでください。
- オーガハウジングやシュータなどに詰まった雪を取除くときは、バッテリーパックを取外し、誤って始動しないようにしたうえで、雪かき棒を使って取除いてください。
- 滑りにくい靴、手袋、保護メガネ、保護帽などの作業に適した服装を心掛けてください。
- 後方へ走行するときは、足元及び背後の障害物に十分注意し、転倒したり障害物に挟まれないように運転してください。
- 除雪時は操作に集中し、特にバック時は、滑らないよう足元にご注意ください。
- 除雪機を輸送したり、使用しないとき、停止するときは、オーガ ハウジングを接地させてください。

バッテリーパック、充電器に係る安全事項に係る安全事項



- 充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。
- 必ず専用充電器で充電してください。自動車等の充電器を使用しないでください。
- バッテリーパック、充電器を分解しないでください。
- バッテリーパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の発生の恐れがあります。
- 濡れた手で充電器の電源プラグに触れないでください。
- 充電器やバッテリーを湿気のある場所に置かないでください。



- その他、詳細はご購入のバッテリーパック、充電器の取扱説明書をご覧ください。
- 充電器の電源ケーブルは定期的に点検してください。ケーブルが損傷している場合は直ちに使用を中止してください。

★バッテリーパック、充電器の取扱説明書を必ずお読みください。

リサイクル

	<p>分別して収集してください。通常の家庭ごみと一緒に廃棄しないようにしてください。製品を交換する必要がある場合、または使用しなくなった場合は、家庭ごみと一緒に廃棄しないようにしてください。この製品を分別収集できるようにしてください。</p>
	<p>使用済みの製品と梱包材を分別収集することで、材料をリサイクルして再び使用することができます。リサイクルされた材料の使用は環境汚染を防ぎ、原材料の必要量を減らします。</p>
<p>Batteries</p>  <p>Li-ion</p>	<p>耐用年数の終わりには、環境に配慮してバッテリーを廃棄してください。バッテリーには、お客様と環境にとって危険な物質が含まれています。リチウムイオン電池を使用する機器では、これらの材料を別々に取外して廃棄する必要があります。</p>

主要諸元

モデル名	HG-STE1320-2
定格電圧	36V(MAX40V)
モーター出力	1300W
モーター	ブラシレスモーター
無負荷回転数	2100min ⁻¹ (回転/分)
走行	手押し式
除雪幅	約508mm
除雪高	約270mm
投雪方向	180°
投雪距離	約1.5~10m
オーガ材質	鉄+ゴム
シュータデフレクタ角度	48° ± 3°
防水等級	IPX4
オーガの幅	400mm
オーガの高さ	172mm
使用バッテリー	GP-MB18V6AHZ 18V 6.0Ah (リチウムイオンバッテリー) ×2 GP-MB18V8AHZ 18V 8.0Ah (リチウムイオンバッテリー) ×2
使用充電器	DQCH0502002000P01 ×2
充電時間	約180分
騒音値	71dB
本体重量 (バッテリー含まず)	19kg
サイズ (幅×奥行×長さ)	約552×1190×975mm

※ 1 新品バッテリーパック (18V6.0Ah) を満充電にした場合。使用環境・状況やバッテリーの状態により変わります。

©弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品 (部品やカラーも含め) の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。



- ①シュータ方向調整レバー
- ②上ハンドル
- ③下ハンドル
- ④オーガハウジング
- ⑤オーガ
- ⑥シュータデフレクタ角度調整ハンドル



- ⑦レバーハンドル

- ⑧ 始動ボタン
- ⑨ シュータデフレクタ
- ⑩ シュータ
- ⑪ LEDライト
- ⑫ 車輪
- ⑬ バッテリー挿入口カバー

梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですがハイガーまでご連絡ください。



警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

<p>A. 本体</p>	<p>B. シュータ</p>
	
<p>C. シュータ用取付けネジ</p>	<p>D. ハンドル取付用ネジとボルト</p>
	
<p>E. 雪かき棒</p>	<p>F. 工具★</p>
	
<p>G. 充電器 (セット品のみ同梱)</p>	<p>H. バッテリー18V 6.0Ah (セット品のみ同梱)</p>
	

★印はサービス品です。予告なく同梱終了になる場合があります。ご了承ください。

※製造時期により部品の形状、内容物に変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

組立て

組立て



- 組立てを行うときは、必ずバッテリーパックを取外してから行ってください。
- 作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- 組立後は、すべての部品が確実に取付いていることを確認してください。

組立て

上ハンドルの取付け

下ハンドルに上ハンドルを取付けます。



ハンドルを取付ける際、ケーブルを強く引っ張ったりしないでください。破損の原因になります。

■使用工具：六角レンチ

1

上ハンドルを床に置いて、下ハンドルを回して、図のようにします。



2

下ハンドルにあるクランプを上ハンドル側に回して、ハンドルを固定します。



3

上ハンドルを下ハンドルの取付穴に挿込みます。



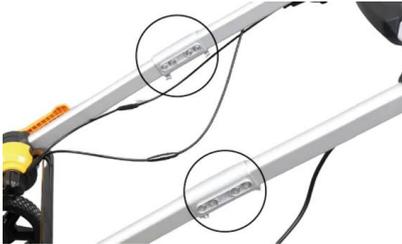
4

上ハンドルと下ハンドルの接合部の2つのネジ穴にハンドルの外側から付属の長いボルトを通して、内側から短いネジを取付けて、手で仮締めします。



5

ハンドル両方とも仮締めします。



6

左右のハンドル共に付属の六角レンチで本締めします。



ハンドルの取付けは完了です。



組立て

シュータの取付け

■使用工具：プラスドライバー

1

本体のシュータ取付穴3カ所とシュータの取付穴を合わせます。



2

ボルトで3カ所を仮留めします。



3

付属のプラスドライバーで3カ所均等に締付けます。



4

シュータ方向調整レバーを前後に動かして、シュータが左右に動くか確認します。



準備

準備



- バッテリーパックの充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。
- 必ず専用充電器で充電してください。自動車等の充電器を使用しないでください。
- バッテリーパック、充電器を分解しないでください。
- バッテリーパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の恐れがあります。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーパックは使用しないでください。
- 周囲温度が10℃未満または40℃以上ではバッテリーパックを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーパックまたは充電器が損傷している場合は、該当する機器を交換してください。
- バッテリーパックの取付けまたは取外しを行う前に本機を停止し、モーターの回転が停止するまで待ってください。
- バッテリーパックと充電器の取扱説明書を読んで理解してからご使用ください。

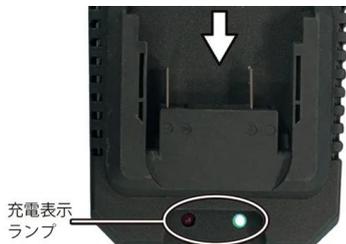
準備

充電の仕方

お買い上げ時には満充電になっていませんので、ご使用前に必ず充電をしてください。充電器・バッテリーパックの取扱説明書も併せてご覧ください。（本ガイドのバッテリーはプロトタイプのため、形状に違いがあります。）

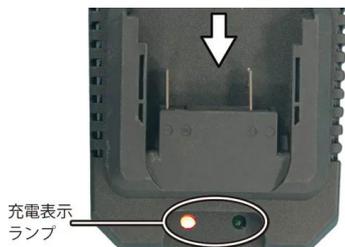
1

充電器の電源プラグをコンセントに挿込むと、右側の緑ランプが点灯します。



2

バッテリーパックを充電器の挿入ガイドに沿って、一番奥まで入れます。充電器の充電表示ランプが「赤」に点灯し、充電を開始します。
※初めて使用する場合でも、挿入後すぐ「緑」点灯になる場合があります。その場合は、念のため手順5の方法で満充電かどうか確認してください。ランプが4つ点灯すれば、おおよそ65~100%の容量がありますので使用可能です。



3

充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。
充電時間は周囲温度やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。

充電器の状態	赤ランプ	緑ランプ
コンセントに電源プラグを挿込む (スタンバイ)	消灯	点灯
充電中	点灯	消灯
充電完了	消灯	点灯

4

バッテリーパックを引き抜き、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜きます。

5

念のため、満充電になっているかバッテリーパックのインジケータを確認します。ボタンを押して、ランプが4つ点灯すれば満充電です。



■バッテリー容量の目安

ランプ4つ点灯	65~100%
ランプ3つ点灯	50~65%
ランプ2つ点灯	35~50%
ランプ1つ点灯	10~35%
ランプ無点灯	0% ※すぐに充電が必要

※ バッテリー残容量は、ご使用状況や気温等により、実際の残容量と異なる場合があります。

準備

バッテリーパックの取付け



- ・満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・長期間使用しない場合でも、6か月に1回は充電をしてください。怠るとバッテリーの寿命が短くなります。
- ・過放電を繰り返し行わないでください。(過放電：バッテリーの容量が極端に少なくなっても更に使用し続けること)
- ・充電時間は、バッテリーの状態や温度等により異なります。
- ・充電は、室温5～40℃の範囲で行ってください。
- ・充電中に、バッテリーパックや充電器が温かくなりますが異常ではありません。
- ・本機使用後は、速やかに充電を行ってください。
- ・長期間(3か月以上)充電せずに放置しないでください。

お買い上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていません。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

1

バッテリー挿入口カバーを開きます。



2

バッテリー挿入口の溝にバッテリーパックを合わせ、スライドさせ挿込みます。バッテリーパックは2個挿込みます。
※1個では動作しません。



3

「カチッ」と音がするまで挿込みます。



4

バッテリー挿入口カバーを閉じます。



準備

バッテリーパックの取外し

1

バッテリーパックのリリースボタンを押しながら上に持ち上げて、取外します。

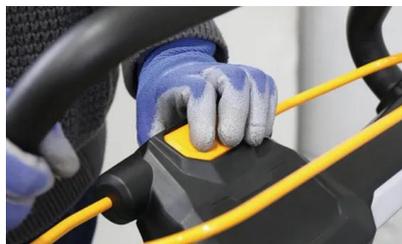


各部の取扱い

始動ボタン、レバーハンドル

1

左指で始動ボタンを押込みながら右手でレバーハンドルを握ると始動します。



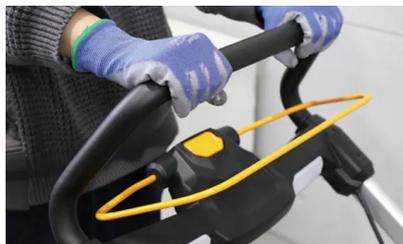
2

モーターが回転する音がしたら始動ボタンを放し、左手でレバーハンドルを握り両手でハンドルをしっかり握り、作業を開始します。



3

レバーハンドルを放すと止まります。



各部の取扱い

シュータ方向調整レバー

左右の投雪方向を調節します。

1

シュータ方向調整レバーを前後に動かすことで、シュータが回転します。



各部の取扱い

シュータデフレクタ

投雪距離を調節します。

1

シュータデフレクタ角度調整ハンドルをつまみながら上下に動かすことで、投雪角度を調整できます。



各部の取扱い

雪かき棒

オーガやシュータに詰まった雪や付着した雪を取除くときに使用します。



運転操作の仕方

運転操作の仕方



- 身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類、薬物を服用しているときは、使用しないでください。
- 夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- ご使用時は、使用者から15m以内は危険です。人やペットが入らないようにしてください。
- 運転区域には、全ての人、幼児、子供、ペット等を入れないでください。
- 人にシュータやシュータデフレクタを向けないでください。また、除雪機の前方に人を入れないでください。
- 足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- 砂利道は石が飛び出すなど危険です。除雪しないでください。
- 雪の中に石が混入していると遠くまで飛ぶ事があるので十分注意してください。
- オーガやシュータに顔や手足、衣服などを近づけないでください。
- 傾斜面を横切って除雪しないでください。
- 坂道での除雪や停車はしないでください。
- 可動部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。
- 急発進や急停止、速度を出しすぎる操作を避け、安全かつ落ち着いた動作で操作してください。

運転操作の仕方

除雪作業の仕方



投雪方向の安全を確認してから、除雪作業を行ってください。

1

バッテリー挿入口カバーを開き、満充電にしたバッテリーパックをセットします。



2

バッテリー挿入口カバーを閉じます。

3

シュータ方向調整レバーを操作し、投雪方向を調整します。



- ・シュータ方向調整レバーを無理に回さないでください。内部ギヤが欠けたり、ギヤの丁数を超えて抜けてしまいます。
- ・シュータの動きが固いときは、無理に回さずに、シュータの可動部に潤滑油を塗布してください。

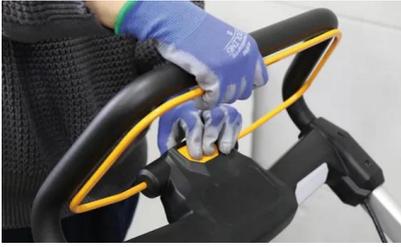
4

シュータデフレクタ角度調整ハンドルを操作し、投雪距離を調整します。



5

始動ボタンを押しながらハンドルレバーを握り、始動させるとオーガが回転します。



6

両手でハンドルをしっかり握り、回転が安定したら、ゆっくり前進します。



 警告



レバーハンドルを紐で縛ったり、クリップで固定したりしないでください。
大変危険です。

 警告

- ・雪が飛ばない場合は、雪の詰まりが考えられます。その場合はすぐに停止し、雪の詰まりを取り除いてください。
- ・モーター音がいつもと違う場合は、モーターに負荷がかかっています。そのまま使用を続けるとベルトの破損、故障の原因になります。



上手な除雪の仕方

■雪が降ったらその日のうちに
日をおくと、雪が固まったり、凍ったりし、除雪ができません。新雪のうちに除雪をするのがコツです。

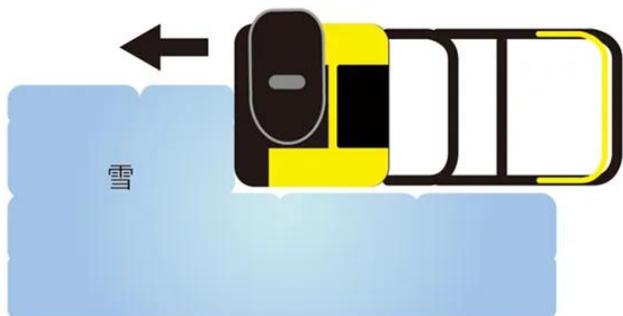
■凍った雪は除雪しない
凍った雪、固まった雪、踏み固められた雪は除雪できません。

■除雪するスピードはゆっくり
早すぎると雪が詰まりやすくなります。
除雪作業は、普通に歩く速度より「ゆっくり」行るのがコツです。走行速度が速すぎると、オーガハウジングに雪がいっぱいになり、投雪が間に合わず雪が詰まってしまう。

①詰まりそうになったら一旦後進し、モーターの回転が安定してから前進することで、雪を詰まらせずに除雪できます。



②オーガハウジングにかかる雪幅を狭くすると、除雪しやすくなります。

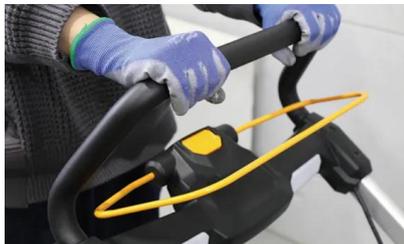


運転操作の仕方

除雪作業の終了

1

レバーハンドルを放すと止まります。



2

バッテリーパックを抜取ります。

3

作業終了後は、本体に付着した雪を取除き拭取ってください。特にオーガやオーガハウジング内、シュータには、多くの雪や泥などが付着しますので、エアツール等で付着物を吹き飛ばし、布で拭取ってください。



- 雪や水分が付着したままにすると凍結し、次回使用するときですぐ使えなくなります。
- 屋外に保管しないでください。
- 凍結、劣化により故障や本機の寿命を短くする恐れがあります。
- 水洗いは、絶対に行わないでください。故障の原因になります。
- プラスチック製部品やハンドルの清掃には、強力な洗剤や溶剤を使用しないでください。
- アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。

4

ネジの緩み、破損部分がないか確認します。

5

子供が近づかない、清潔で乾燥した場所で保管してください。

6

バッテリーパックは、次回の作業に備え、充電します。
長期間（6ヵ月以上）使用しない場合は、バッテリーパックを充電してから保管してください。

運転操作の仕方

移動の仕方

1

レバーハンドルから手を放します。

2

ハンドルを押し下げ、オーガハウジングを浮かせた状態にします。

3

そのまま手押しします。



運転操作の仕方

運搬の仕方

1

バッテリーパックを抜取ります。

2

必ずシュータデフレクタ角度調整ハンドルを持って運搬をしてください。

シュータデフレクタ角度調整ハンドル



運転操作の仕方

除雪中に減速、停止したら

バッテリーの消耗、除雪速度が早すぎる、異物や紐などの絡まり、詰まりが考えられます。

1

バッテリーの消耗の場合は、満充電のバッテリーパックに交換します。



注意

- ・減速を感じたら、レバーハンドルを放し、バッテリーパックを取外し、充電をするか予備のバッテリーに交換してください。
- ・そのまま使用し続けると過放電になり、過放電を繰り返すと、バッテリーの寿命が短くなります。
- ・連続運転をする場合は本機を15分程度休ませてください。

2

除雪速度が早すぎると、処理が追いつかずに詰まりやすくなります。

減速を感じたら、一旦後進し、回転が安定したらまた前進をすると解消する場合があります。



3

異物や紐などが絡まっていたら、バッテリーパックを取外し、異物を取除きます。

4

シュータ内に雪が詰まっている可能性があります。こまめに確認するようにしてください。

※バッテリーパックが挿入されている状態で、シュータを覗き込まないでください。



注意

詰まりを放置したまま使用を続けると、ベルトの破損、故障の原因になります。



雪が飛ばない

■雪が詰まっている

シュータから雪が飛ばない場合は、オーガハウジングやシュータ内に雪が詰まっている場合がほとんどです。

その場合は、本機前を「浮かせ、戻す」を繰り返すことで詰まった雪が下に落ち再開ができます。

それでも、飛ばない場合は、レバーハンドルから手を放し停止させ、バッテリーパックを抜いてから、詰まった雪を雪かき棒などで取除きます。



運転操作の仕方

シーズンが終了したら

1

バッテリーパックを本体から抜き取り、充電器で満充電にし、本体に挿込まずに保管してください。

2

本体のお手入れをし、湿気の少ない安全な場所に保管してください。

点検・整備の仕方

点検・整備の仕方

いつまでも安全にお使いいただくために定期点検を行ってください。

除雪期前

▼シーズン前点検

- ・バッテリー、充電器の点検
(バッテリー、充電器の取扱説明書をご確認ください)

除雪期

▼運転前点検

- ・各部の異音の点検 (点検・整備の仕方「各部の異音の点検」)
- ・シュータの点検 (点検・整備の仕方「シュータの点検」)
- ・各部の緩みやガタツキの点検 (点検・整備の仕方「各部の緩みやガタツキの点検」)
- ・オーガ、スノーボードの点検 (点検・整備の仕方「オーガ、スノーボードの点検」)

除雪期後

▼シーズン後点検

- ・各部の緩みやガタツキの点検 (点検・整備の仕方「各部の緩みやガタツキの点検」)
- ・6カ月に一度のバッテリー充電



警告

- ・安全を確保し作業を行ってください。
- ・作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- ・作業はバッテリーパックをバッテリー挿入口から抜いて行ってください。



注意

- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。
- ・メンテナンス終了後は、汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管してください。

点検・整備の仕方

各部の異音の点検

始動後、モーター、その他の部位から異音がないか点検します。
異常がある場合は、メーカー、購入店にご相談ください。

点検・整備の仕方

シュータの点検

1

シュータ方向調整レバーを操作し、シュータが回転するか点検します。



2

シュータデフレクタ角度調整ハンドルを操作し、シュータデフレクタが上下するか点検します。



点検・整備の仕方

各部の緩みやガタツキの点検

各部の緩みやガタツキがないか点検します。
ボルト、ナット等の緩みであれば、締付けます。
不具合の箇所が分からない場合は、メーカー、購入店にご相談ください。

点検・整備の仕方

オーガ、スノーボードの点検

1

オーガ、スノーボード部分に破損や変形がないか確認します。



オーガ

スノーボード

点検・整備の仕方

スノーボードの交換

スノーボードが摩耗した場合は、交換が必要です。

■工具：プラスドライバー

1

本体のバッテリーパックを抜き取ります。

2

本体を安定した場所にゆっくりと横に倒します。



3

3カ所のボルトをプラスドライバーで取外します。



4

スノーボードを横にスライドさせるように引抜きます。



5

新しいスノーボードとボルトを用意します。



6

取付けは取外しの逆の手順で行います。

点検・整備の仕方

オーガの交換

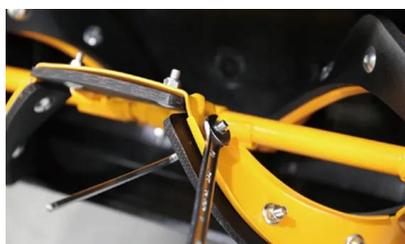
オーガが摩耗した場合は、交換が必要です。

■使用工具：10mmスパナ、4mm 六角レンチ



1

オーガを固定しているボルトとナットを10mmスパナ、4mm六角レンチで取外します。



2

新しいオーガを用意します。

3

取付けは取外しの逆の手順で行います。

点検・整備の仕方

車輪の交換

■使用工具：ラジオペンチ

1

ラジオペンチで割りピンをシャフトの穴から引抜きます。



2

ワッシャを取外します。



3

車輪を引抜きます。



4

取付けは取外しの逆の手順で行います。

点検・整備の仕方

お手入れ

バッテリーパックを取外した状態で行ってください。

1

本体が汚れた場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。
その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

2

本体やオーガに付着した雪や泥などをきれいに取除いてください。
特にオーガやオーガハウジング内、シュータには、多くの雪や泥などが付着しますので、エアツール等で付着物を吹き飛ばし、布で拭き取ってください。
次回気持ちよく使用できるように毎回お手入れをしてください。



- 雪や水分は必ず取除いてください。凍結すると、次回使用したいときに動かなくなる可能性があります。また、故障の原因になります。
- 水洗いは、絶対に行わないでください。故障の原因になります。
- プラスチック製部品やハンドルの清掃には、強力な洗剤や溶剤を使用しないでください。
- アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。
- オーガやオーガハウジング内をお手入れする場合は、必ず手袋を着用してください。

点検・整備の仕方

保管

1

保管する前に本機を清掃します。

2

本機を保管するときは、モーターが熱くなっていないことを確認します。

3

本機に緩んだり損傷した部品がないことを確認します。必要な場合は、以下を実行してください。

- ・ 損傷した部品を交換します。
- ・ ボルト、ネジ類を締めます。

4

本機を乾燥した場所に保管します。

5

お子様が本機に近づかないように注意してください。

6

長期間（6ヵ月以上）使用しない場合は、バッテリーパックを充電してから保管してください。

困ったときの対処法

症状	原因	対処
作動しない	バッテリーパックが本体に挿込まれていない	バッテリーパックをしっかり挿込む
	バッテリーが消耗している	バッテリーパックを充電・交換
	本体・モーターの過熱	温度が下がってから電源を入れ直す
	オーガが凍結している	解凍してから使用 ※お湯などをかけないでください
	オーガとオーガハウジングの隙間に異物が挟まっている	バッテリーパックを外して、雪かき棒で異物を取除く
除雪作業をすると停止する または止まりそうになる	異物や紐などが絡まっている	バッテリーパックを外し、異物や紐などを取除く
	オーガやオーガハウジング内、シュータに雪が詰まっている	バッテリーパックを外し、詰まりを取除く
	速度が早すぎる	ゆっくり前進する
	モーターに負荷がかかっている	本機を雪から一旦離す
	バッテリーパックまたは本体が熱くなっている	約10分間冷却
	バッテリーパックが本体から外れている	バッテリーパックを再度取付ける
	バッテリーが消耗している	バッテリーパックを充電
雪が飛ばない	雪が重たい、硬い	本機では除雪はできません
雪の層が残る	スノーボードの変形、破損している	交換

保証内容について

2025.10 現在

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラジ、チェーン、バルブ内部の部品、パネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等）
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡ください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

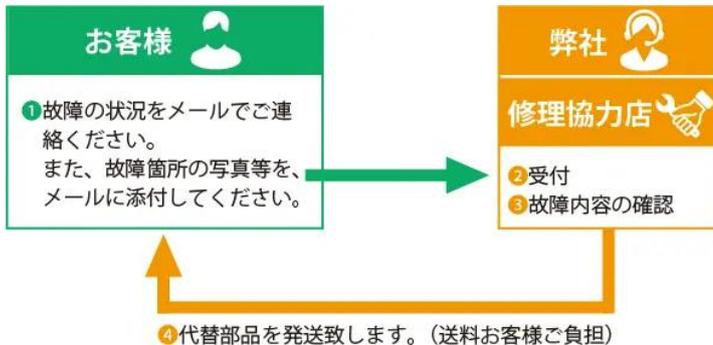
■アフターサービスについて■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3. 保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

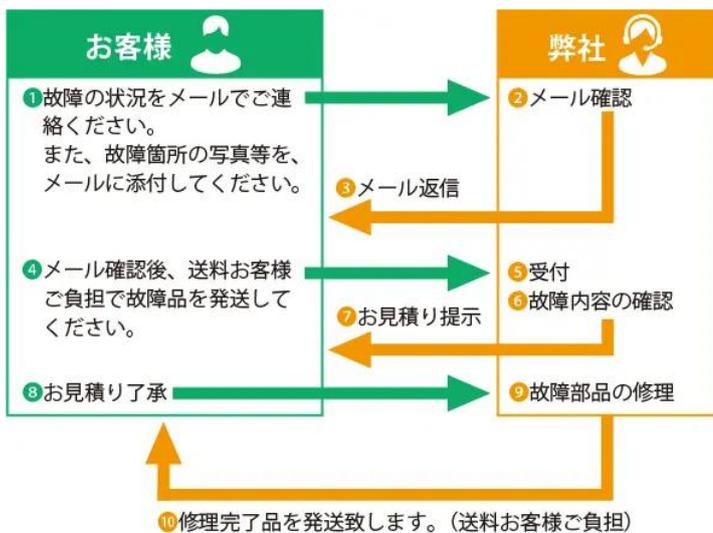
弊社にメールにてご連絡頂くかお近くの修理協力店にご連絡ください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。



故障部品を弊社で修理する場合

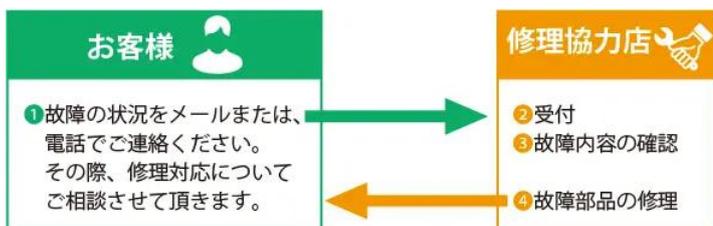
弊社にご連絡ください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

修理依頼されるときは、メールにて下記事項をご連絡ください。
・ご注文番号・商品名・商品の型番・故障の状況・購入サイト・購入年月日・お名前・ご住所・電話番号



故障部品を修理協力店で修理する場合

お近くの修理協力店にご連絡ください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。



■保証適用について■
まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。

保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく商品発送日より7日以内とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

■保証期間について■

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

修理やご相談は本社カスタマー・サポート・センターまでお願い致します。

受付は年中無休ですが、メールのご返信は平日のみとなります。
また、内容によってはお調べするのに数日要する場合があります。
ご了承ください。
本社カスタマー・サポート・センター→<https://haige.jp/c/>

修理協力店

修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

本店サイト▶

<https://www.haigeshop.net/html/page3.html>

楽天サイト▶

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/support/repair/shop/>

ヤフーサイト▶

<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

カスタマー・サポート

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。
「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。

カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口▶

<https://haige.jp/c/>

